

ウナギ追い歓声

福山でお田植え祭

霧島市福山町佳例川の飯富神社で23日、お田植え祭があった。地区内外の児童や応援に駆け付けた鹿児島大学の学生らが参加。恒例のウナギのつかみ取りもあり、にぎやかな声が響いた。神事後、早乙女姿の学生や福山高校の生徒が子どもたちと一緒に苗みこしを担ぎ、近くの神田へ。手植えを終えると、隣の水田に放されたウナギ50匹を泥ま

みれになって夢中で追い掛けた。

今年には市国際交流員も初めて参加した。米国出身のイー・ジェリーさん(23)は「田植えもつかみ取りも初めての体験。農村の生活に触れられた」。福山高校2年の宮園理沙さんは「地元の人が温かく接してくれたのが楽しかった」と話した。

同地区は高齢化率55%を超える。お田植え祭は1997年、地域活性化を目指す地元グループが65年ぶりに復活させた。(濱田朋美)



ウナギのつかみ取りを楽しむ子どもたち
=23日、霧島市福山